

NVC Monthly



同好会ニュース

寝屋川映像同好会会報

第68号(201503)

発行 竹田幸男



第7回 ビデオ作品発表会開催

平成27年3月14日(土) 松心会館2回AVルームで開催しました。午前10時、午後1時30分の2回にわたり会員制作の11作品を映写。当日は雨天のためか、観客がやや少なめであったことは残念でした。

例会の窓

平成27年2月例会

日時：平成27年2月11日(水・祝)

13:30

場所：市民活動センター

4F ワーキングスペース

出席者 天野 新井 小林 佐伯 竹下 竹田 谷 田淵

欠席者：1名(50音順・敬称略)

例会次第

1. 各会員の最近の活動状況・情報交換

2. 報告・連絡・協議事項

(1) 会報筆者 佐伯さん

(2) 会報に対する反応

会報は寝屋川支部ホームページに載っていて、もし会員以外の人が見ていたら、反応を知りたいと思う。何らかの方法はないか。

(3) 同好会ビデオ作品発表会の準備

・今日の段階では確定プログラムができていないので、後日配布する。

配布方法の相談（郵送・手渡し）

・会場への確認（テレビやBDレコーダーの借り受け等）

支配人の交代等の影響がないか。

・当日の集合時間 松心会館 8：40 集合

・役割分担	テレビ・BDレコーダー依頼	田淵
	ビデオ撮影	新井 小林
	写真撮影	谷
	受付	竹下 佐伯
	操作	天野

・持参品と担当決定

・打ち上げの詳細・時間 16：30～

(4) 映写会案内 日本アマチュア映像作家連盟主催 映像発表会（入場無料）

平成27年3月1日 大阪市立中央図書館5F大会議室 12時より

3. 映写・検討

(1) 佐伯さん 私の見た公園の秋 5分15秒

・初めての作品だが写真の経験でいい画角で撮影している。

・場面により文字の色とサイズが変わるので統一した方がいい。

(2) 新井さん 田んぼアート 10分

・終わりの方の合成音声ナレーションが不自然な感じの所がある。

(3) 小林さん フォーメーションダンス 10分

・作品と言うより研究発表の感じ。途中から編集結果の画面を大きくしたのはいいが、そこでいったん切って説明を入れるのではなく、素材画面を小さくするとともに合成画面を大きくする、それを連続的に変化するように編集すれば、説明を入れなくても見る人にはわかりやすいだろう。

4. 来月の開催日 3 / 1 1 (水) 1 3 時 3 0 分 4Fワーキングスペース

・取れる範囲の場所取り(駅前も含め)取っておく。

・3 / 2 2 (日)は映像協会総会の予定

1 0 : 3 0 ~ 映像協会役員会

1 3 : 0 0 ~ 映像協会総会・合同例会 今日、委任状記入願う。



万博記念公園にて

佐伯節子

立春が過ぎて寒さが少し緩んだ土曜日、新井さんにお借りしたビデオカメラと三脚持参で万博記念公園へ行く。駅に置いてある情報誌に『雪まつり』『列車戦隊トッキュウジャーショー』『体力テスト』などのイベントが紹介されていたので、もしかしたら「雪で楽しく遊ぶ子供たち」やら「体力テストで頑張るおばさん」的な映像が撮れるかも・・・などと妄想したのだ。今年小学生になる孫を誘ったが、断られて、一人で行った。

お祭り広場会場の人出の多さに驚いた。ステージショーも、まるで砂糖にたかる蟻のような大勢の親子連れ。『雪まつり』のために兵庫県宍粟市から運ばれた雪は10tトラックで17台分。その雪が見えないくらいの人、ひと、人。孫がいたら一緒に遊ぶふりして撮影できたかもしれないが、とても入り込む勇気はない。

隣の芝生の体力テストは開始直後らしくてすいていた。「体力に自信のない人または65歳~79歳」を対象としていたので参加する。新体力テストということで、会社でやっていた体力テストとはメニューが異なる。握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち・6分間歩行・10m障害物歩行。6分間歩行は、6分間でどれだけの距離歩けるかというテスト。3人同時にスタート。

すごく速い人がいたので歩きながら尋ねてみたら「ノルディックをやってるんです」という返事。炬燵の守をしてすっかり鈍っている私と大違い。もう一人の70代女性は負けず嫌いのようで、必死の形相で彼女を追っていた。

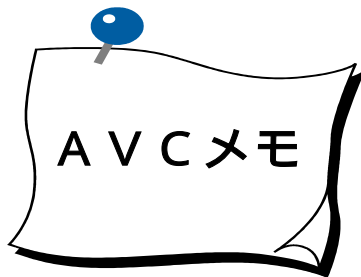
私の総合評価はA~EのうちBだった。握力で評価を下げたのだ。まあまあだけど70歳代と比較されてもね~(あんまり変わりませんか?)彼女等につられてつい頑張ってしまったようで疲れて、他の人を撮影する余力なし。

だが、せっかくカメラを持って来たことだしと思い直して、日本庭園に足を延ばす。こちらは閑散としていたので、ゆっくり三脚を立てることができた。

どこにいてもカラスの鳴き声が姦しい。我が物顔で水浴びしたりしている姿が

面白かった。目論んでいたテーマは全く駄目だったが、三脚の使い方に慣れるという目的は達せられたかも。「万博公園のカラス」という題にしようかな？

いつもは孫と遊ぶために出かけるが、一人で行くのも自由に動いてなかなか楽しいものだと思った。かなり長い時間を過ごして心地よい疲れで帰途についた。



2 K ・ 4 K ・ 8 K

竹田幸男

2 K ・ 4 K ・ 8 K と書くと、映像に関心ある皆さんであれば、「ああ、あのことか。」と納得されると思いますが、一般の人は、少し前に流行った「3 K」という言葉「きつい、汚い。危険」の親戚か、と思う人もあるかと思います。

2 K テレビとは、ハイビジョン (HD) テレビ放送のことであり、画面の画素数が、横 1,920、縦 1,080 のものを指しており、横の画素数が約 2,000 なので 2 K (k は 1,000 倍を示すキロの略字) と称しています。今は一般に 2 K と書かれていますが、本来の意味からは 2 k ではないかと思います。

それに対して 4 K テレビとは、UHDTV (Ultra High Definition Television、超高精細テレビ) で、横の画素数が 3,840、縦の画素数が 2,160 で、縦横それぞれが 2 K の 2 倍となっています。従って総画素数は 2 K の場合の 4 倍となります。これはいずれもテレビ・ビデオの場合であって映画の場合の 4 K では、横 4,096、縦 2,160 画素となっていてテレビ、ビデオとは少し画素数が違っています。

つぎに 8 K とは、横が 7,680 画素、縦が 4,320 画素となっています。2 K に対して総画素数はなんと 16 倍の細やかさです。

プロの世界では、すでに 4 K も 8 K も使われていますが、アマチュアの世界ではやっとテレビ、デジタルカメラ・ビデオカメラが 4 K のものが出てきたばかりで、まだブルーレイディスクも 4 K の再生が出来ませんので、撮影してもその良さを十分に味わうことが出来ません。また、長い間かかって、せつかく 2 K (ハイビジョン) がスムーズに編集できるようになった今、また 4 K となれば編集装置も高価であるばかりか、ハイビジョンの初期のように編集もスムーズに出来ない状態に逆戻りになるかと思われます。

「カメラだけでも買っておこうか。撮影だけでもしておこうか。」と思う方もいるかも知れませんが、ちょっと待ってください。今出ている家庭用の 4 K ビデオカ

メラ（実勢価格で10～15万円）は、30Pといわれる、1秒間に30コマの映像しか撮れません。これは今ハイビジョンカメラで一般的な60i（1秒間に30コマの映像ですが60分の1秒ごとに映像が切り替わる）や60P（1秒間に60コマの映像が撮れる）に比べるとちらつきが多くなり、風景などの動かないものにはいいですが、スポーツや乗り物など激しく動くもの、また手持ち撮影ではちらつきが目立つと思われます。たとえば太鼓を打つときなどはバチの動きがちらついてバチが何本も見えるだろうと思います。4Kで60iや60Pで撮影したければ業務用とか、家庭用と業務用との中間的なカメラ、実勢価格で30万円以上の出費が必要です。